



学校だより

明るく 楽しく 元気よく

大田区人権教育研究協力校

「みんながいる わたしがいる」

さしのべる 生きている」

令和8年7月21日

大田区立糀谷中学校

校長 田崎 陽一 No.5

一学期終業式 校長 講話

今日で一学期が終わります。

まず、この一学期、皆さんは勉強や学校行事、部活動、友達との関わりなど、それぞれの場面でよく頑張りました。思うようにいかなかったこともあったでしょう。でも、その一つ一つが皆さんを成長させています。

明日からは夏休みです。

夏休みは自由な時間が増えます。その自由な時間をどう使うかで、二学期の自分が大きく変わります。

そこで、皆さんに伝えたいことが四つあります。

一つ目は、**「楽な方に逃げない」**ということです。

人は誰でも楽な方を選びたくなります。しかし、少しだけ頑張ること、少しだけ挑戦することが、自分を成長させます。宿題も、部活動も、家のお手伝いも、自分で決めた目標も、楽な方へ流されず、一歩踏み出してください。

二つ目は、**「変わろうとする自分を否定しない」**ということです。

「勉強を頑張ろう。」

「生活リズムを整えよう。」

「苦手なことに挑戦しよう。」

そんな気持ちが生まれたら、「どうせ無理だ」と自分であきらめないでください。変わろうとする気持ちは、とても大切な第一歩です。

三つ目は、**「変わろうとする人を否定しない」**ということです。

友達が頑張ろうとしているときに、「無理だよ」「今さら」と笑ったり、からかったりしてはいけません。邪魔をしないでください。

人は応援されると強くなれます。皆さんには、人の挑戦を認め、励ませる人になってほしいと思います。

そして最後に、**「自分を守る」**ということです。

夏休みは楽しいことがたくさんあります。その一方で、事故やけが、SNSでのトラブル、知らない人との関わりなど、危険もあります。

自分の命、自分の心、自分の未来を守る行動をしてください。困ったことや不安なことがあれば、一人で抱え込まず、家族や先生、信頼できる大人に相談してください。

皆さんが元気な笑顔で二学期の始業式に登校してくることが、私にとって何よりの願いです。

「夏休みは、時間は皆さん全員に平等にあります。その時間をどう使うかで、二学期の自分が決まります。

『楽な方に逃げなかった自分』『変わろうと努力した自分』に、始業式で会えることを楽しみにしています。」

最後に、明るく楽しく元気よく夏休みを過ごしてください。

